

INDEX

組合員を惹きつける生協の「編集」

巻頭言

日本協同組合連携機構（JCA）の設立に寄せて……中川 雄一郎 1

争論 「食」の魅力を伝えるカタログの底力……2

01 一次産業を情報産業へ～生産の「裏側」の価値を伝える「食べる通信」……阿部 正幸・渡辺 瑛子 3

02 生産者と消費者をつなぐ情報を届けるオイシックスドット大地の取り組み……大熊 拓夢 13

特集 組合員を惹きつける生協の「編集」…… 23

01 大学生協事業連合・グリコによる大学生生協 11.11 杯への取り組み……竹野 豊 24

02 25周年を迎えたコープあいちのモーニングコープの今とこれから……岩橋 涼 29

03 伝えたいのは協同組合というシステムの可能性—COOP WEB LABO のとりくみ……石井 梨香 34

くらしと協同をたずねて

01 市民が主体のシビックエコノミーを目指して

～ビッグイシューの取り組みから考える～……下門 直人 42

書評

01 『地域を支える農協』高橋 巖 著……片上 敏喜 48

02 『奇跡のスーパーマーケット』

ダニエル・コーシャン／グラント・ウェルカー 著 太田美和子 訳……佐藤 奨平 50

調査報告

生協組織と人材確保……渡辺 峻 52

投稿規程…… 58

バックナンバー／編集後記…… 59

小紋
撰
趣



表紙紋様「遊び道具『凧』」

「凧あげ」は、中国で紀元前4世紀頃に凧を作った記録があります。中国の凧は昆虫、鳥、竜や鳳凰などの伝説上の生き物など様々な形をしています。日本では、平安時代中期に、竹の骨組みに和紙を張った凧が作られました。長方形の角凧、六角形の六角凧、奴（やっこ）が手を広げたような形をしている奴凧など、各地方独特の和凧が作られました。江戸時代になると、男の子の誕生を祝い、無事と成長を願って年の初めに揚げられました。高く揚がるほど子供が元気に成長するといわれました。凧と一緒に扇子が描かれているのは、凧は風がなければ上がりません、風を起こして高く揚がれということでしょうか。

田内隆司／京小紋画像提供（田内設計事務所）